

実務経験のある教員等による授業科目一覧

学科	担当教員名	授業科目名	履修学	単位数	実務経験のある教員による授業内容
キャリア育成学科	伊東 秀幸	チームプロジェクト演習Ⅰ	1	1	高等学校において、地域資源を活用した商品開発を指導し、観光関連団体や企業と連携して商品化を実現した。この経験を活かして実践的な演習を行う。
		チームプロジェクト演習Ⅱ	2	1	高等学校において、地域資源を活用した商品開発を指導し、観光関連団体や企業と連携して商品化を実現した。この経験を活かして実践的な演習を行う。
		チームワーク演習	1	1	高等学校において、地域資源を活用した商品開発を指導し、観光関連団体や企業と連携して商品化を実現した。この経験を活かして実践的な演習を行う。
		地域マネジメント論	2	2	高等学校において、地域資源を活用した商品開発を指導し、観光関連団体や企業と連携して商品化を実現した。この経験を活かして実践的な講義を行う。
	伊藤 友木子	ビジネスマナーⅠ	1	1	サービス業での勤務と経営に携わった経験を活かし、職場におけるビジネスマナーや接遇対応の実践指導を行う。実技指導を中心として即戦力となる人材を育成する。
		ビジネスマナーⅡ	1	1	サービス業での勤務と経営に携わった経験を活かし、職場におけるビジネスマナーや接遇対応の実践指導を行う。実技指導を中心として即戦力となる人材を育成する。
	砂山 祥吾	ファイナンシャル・プランニング	2	2	地方銀行と銀行系シンクタンクにて実務経験がある。この経験を活かした講義を行う。
	細井 薫	工業簿記論	1	2	会計事務所勤務、及び経理実務に従事している経験を活かした講義を行う。
		工業簿記演習	1	1	会計事務所勤務、及び経理実務に従事している経験を活かした講義を行う。
	寺家 尚美	オフィス情報処理実践	2	1	システムインテグレータ企業でのシステム企画、業務改善提案営業を行っている経験を活かした講義を行う。
	若林 正幸	労働法	2	2	社会保険労務士法人の社員(役員)であり、社会保険労務士として、企業からの委託を受け、労働・社会保険諸法令に基づき申請書等を作成・提出代行しています。また、事業における労務管理について、企業の総務・人事部門からの相談に応じています。この実務経験を活かして労働法の講義を行う。
	松下 昌史	経営管理論	2	2	NPO法人および人材紹介会社において、採用業務や企業と求職者の調整業務、組織運営、人材管理の実務に携わった経験を有する。この経験を活かして講義を行う。
		社会学	2	2	中間支援組織の職員として、行政・企業・教育機関・NPO等と連携し、地域再生や地域活性化に向けた企画立案、事業を推進した実務経験を活かして講義を行う。
		経営学	1	2	NPO法人の経営企画として新規事業の企画に携わり、事業計画の策定や助成金申請・獲得業務に従事した経験を活かして講義を行う。
		キャリアデザインⅡ	1	1	都内HR企業においてキャリアアドバイザーとして中途採用支援業務に従事したほか、NPO法人での採用業務、専門学校でのキャリア支援業務に携わった実務経験を踏まえ、学生のキャリア形成を支援する立場で担当する。

学科	担当教員名	授業科目名	履修学	単位数	実務経験のある教員による授業内容
キャリア育成学科	松本 友子	青年心理学	2	2	約15年間、臨床心理士として教育相談や発達相談、医療機関でのカウンセリング業務などを行ってきた経験を活かし講義を行う。
		カウンセリング概論	2	2	約15年間、臨床心理士として発達相談や教育相談、医療機関でのカウンセリングや検査業務を行ってきた経験を活かした講義を行う。
		カウンセリングの技法	2	2	約15年間、臨床心理士として、発達相談や教育相談、医療機関でのカウンセリング業務などを行ってきた経験を活かした講義を行う。
	川喜田 多佳子	プレゼンテーション	2	2	東海三県の企業・自治体において、社員・職員を対象としたプレゼンテーション研修講師を担当
		文書情報演習Ⅱ	1	1	日本情報処理検定協会ワープロ検定 採点者の経験、日本商工会議所ワープロ検定 採点委員の経験を活かし講義を行う。
		文書情報演習Ⅰ	1	1	日本情報処理検定協会ワープロ検定 採点者の経験、日本商工会議所ワープロ検定 採点委員の経験を活かし講義を行う。
	杉谷 美華	ボランティア論	1	2	幼稚園教諭時代、子ども・福祉に関するボランティアに従事する他、国際ワークキャンプ経験有している。現在、放課後子ども教室コーディネーター・保護司で活動中である。この経験を活かした授業を行う。
	浅沼 慎也	会計学	2	2	税理士業務経験を活かした講義を行う。
	西川 孝幸	租税法	2	2	税理士業務経験を活かした講義を行う。
	伊東 秀幸、松下昌史、杉谷 美華	地域実践	1	1	津市において、社会教育委員を務めている経験を活かした実習指導を行う。
	小倉 和也	介護福祉演習Ⅰ	2	2	高齢者福祉施設における介護福祉士としての実務経験、および介護福祉士養成校における専任教員としての指導経験を活かした演習を行う。
		人間関係Ⅱ	2	2	高齢者福祉施設における介護福祉士としての実務経験、および介護福祉士養成校における専任教員としての指導経験を活かした講義を行う。
		応用生活支援技術Ⅰ	1	1	介護福祉士としての実務経験を活かした演習を行う。
	上山 由紀子	医療的ケアⅡ	2	2	養成校や実務者研修による医療的ケアの実務経験があります。制度、人権、解剖生理、手順等それぞれの分野を統合し演習を行う。
		医療的ケアⅠ	1	2	養成校や実務者研修による医療的ケアの実務経験があります。制度、人権、解剖生理、手順等それぞれの分野を統合し演習を行う。
	長谷川 恭子	介護実習総合演習Ⅳ	2	1	介護福祉士としての経験を活かし講義を行う。
		介護実習総合演習Ⅲ	2	1	介護福祉士としての経験を活かし講義を行う。
		介護過程Ⅰ	1	1	介護福祉士としての経験を活かし講義を行う。
	東海林 藍	介護過程Ⅱ	1	1	デイサービス、訪問介護等での実務経験を活かした講義を行う。
		介護過程Ⅲ	2	1	デイサービス、訪問介護での実務経験を活かした講義を行う。
	上山 由紀子、松枝 桂子、江口 雅子	医療的ケア演習	2	2	養成校や実務者研修による医療的ケアの実務経験がある。根拠を理解し実施できるように指導を行う。
	前田 恵里	キャリアデザインⅠ	1	1	大学のキャリアサポートセンターに勤務した経験を活かした講義を行う。
	太城 康良	認知症の理解Ⅰ	1	2	神経科学分野での研究、解剖実習の経験を有する。この経験を活かした講義を行う。
	中川 千代	介護過程Ⅳ	2	1	介護福祉士（特別養護老人ホームでの実務経験）、介護支援専門員の実務経験などを活かし演習を行う。
		基礎生活支援技術Ⅲ	1	1	介護福祉士としての実務経験を活かした演習を行う。
		介護概論	1	2	特別養護老人ホームでの実務経験、介護実習普及センター（介護の普及啓発、福祉用具展示・相談）での経験、民生委員・児童委員の経験、介護支援専門員の実務経験などを活かし講義を行う。

学科	担当教員名	授業科目名	履修学	単位数	実務経験のある教員による授業内容
キャリア育成学科	服部 優子	介護過程Ⅴ	2	1	介護福祉士の資格、実務経験、介護実習指導者講習、国家試験実技試験委員の経験がある。社会福祉士の資格がある。これらの経験を活かし演習を行う。
		くらしとレクリエーション	1	2	介護福祉士の実務経験がある。この経験を活かし演習を行う。
		生活文化	2	2	介護福祉士の資格、実務経験、介護施設職員研修講師の経験がある。また、社会福祉士の資格、ボランティア経験がある。これらの経験を活かし講義を行う。
		認知症の理解Ⅱ	2	2	介護福祉士の資格、実務経験、介護施設職員研修講師の経験がある。また、社会福祉士の資格、ボランティア経験がある。これらの経験を活かし講義を行う。
	蒔田 勝義	社会保障	2	2	市社協及び県社協職員として30数年の中で、個別支援における各種社会保障制度支援の実務経験がある。この経験を活かした講義を行う。
		応用生活支援技術Ⅱ	1	1	手話通訳士として、30余年の手話通訳活動と10余年の手話通訳者養成活動の経験を有する。この経験を活かした演習を行う。
		地域福祉	2	2	市社協及び県社協職員として、地域福祉推進の実務経験が30数年ある。この経験を活かした講義を行う。
	松枝 桂子	応用生活支援技術Ⅲ	2	1	看護師として病院勤務、訪問看護勤務、愛護支援専門員としての経験ある。これらの経験を活かした演習を行う。
		心と身体のしくみⅡ	1	2	看護師として病院勤務及び訪問看護、介護支援専門員としての経験ある。これらの経験を活かした講義を行う。
		介護管理	2	2	訪問看護管理者、居宅介護支援事業所管理者としての経験を活かした講義を行う。
	北村 香織	障害者のくらし	2	2	障害者更生施設(現:障害者支援施設)で生活指導員として勤務経験あり。支援の現場での具体例も示しながら、「くらし」が想像しやすい授業を心がける。
	山口 明日香	人間発達の理解Ⅰ	1	2	臨床心理士・公認心理師の資格を持ち、総合病院にて心理療法士としての実務経験を持っています。発達知能検査は数千件実施しており、人間の認知発達・精神発達を専門にしています。この講義は老年期のみならず、出生前からの生涯発達についての最新の知見を扱って進める。
		人間関係Ⅰ	1	2	講師は臨床心理士・公認心理師の資格を持ち、総合病院にて心理療法士としての実務経験を持っています。幼児から高齢者までの方との関わりを持ち、多角的な面から相手を理解しコミュニケーションを取ることを行ってきた。この講義では高齢者との円滑なコミュニケーションを行うための技法獲得を目指す。
	中川 千代、東海林 藍	総合生活支援技術	2	1	介護福祉士の実務経験(中川、東海林)、介護福祉士国家試験実技試験の試験委員の経験(中川)がある。これらの経験を活かし演習を行う。
	小倉 和也、上山由紀子	介護実習総合演習Ⅰ	1	1	介護福祉士としての実務経験(小倉)、看護師としての実務経験(上山)がある。これらの経験を活かし演習を行う。
	東海林 藍、小倉和也	基礎生活支援技術Ⅱ	1	1	デイサービス等での介護業務経験を活かし演習を行う。
	服部 優子、小倉和也	基礎生活支援技術Ⅰ	1	1	介護福祉士の資格、実務経験、介護技術講習、国家試験実技試験委員の経験がある。また社会福祉士の資格を有している。これらの経験・知識を活かし演習を行う。
単位数計				89	